

# 医療安全教育セミナー(実践編)2018

(医療安全管理研修会)

— 高度な患者安全第一 に向けて —

## 事前配布資料



会期: 2018年10月26日(金)~10月28日(日)

会場: 東京大学医学部本郷キャンパス

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

主催: 国際医療リスクマネジメント学会

(〒) 113-0033 東京都文京区本郷 4-7-12-102

(電子メール) [head.office02@iarmm.org](mailto:head.office02@iarmm.org)

(Tel/Fax) 03-3817-6770

## 参加者への注意

- 1) 会場受付の開始時間  
2018年10月26日(金)9時
- 2) テキストは電子版で事前に配布いたします。当日はインターネットへ接続できる携帯端末(スマートフォンやiPhoneを含む)もご利用いただけます。印刷版テキストはございません。
- 3) 領収書は10月26日朝の受付でお受け取り下さい。
- 4) 受講終了書は10月28日午後5時以降に受付でお渡しします。
- 5) 多数の参加者に対する教育プログラムのため、カメラ撮影・ビデオ撮影は他の参加者に迷惑になりますのでご遠慮ください。

受講対象者: 国際医療リスクマネジメント学会の会員、日本医療安全学会の会員、医療安全管理者、臨床リスクマネージャー、臨床クライシスマネージャー、医薬品安全管理者、歯科医療安全管理者、医療機器安全管理者、医師、看護師、薬剤師、歯科医師、臨床工学技士、放射線技師、歯科衛生士、医療従事者、医療産業従事者。

(1)本プログラムは学会認定「高度医療安全推進者」資格制度での必須科目の一部ともなります。

(学会認定「高度医療安全推進者」資格制度について)

<http://www.jpscs.org/CRTLS.pdf>

本セミナーでは認定試験を行いません。すべての科目の履修完了後に資格認定申請される際には、本セミナーの受講終了書のコピーも提出ください。

### (2) 医療安全対策費の診療報酬を申請予定の医療機関の方へ

本セミナーは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2018年度の研修教科内容の一部にもなります。この場合は、2018年度冬季セミナー(2019年3月の3日間実習)と併せて参加されることをお勧めします。

ただし、本セミナーと医療安全基礎講座(2018年7月の3日間)と合わせただけでは、指定される実習が含まれないため、適用外です。

平成22年度診療報酬改定(平成22年告示第69号)により、専従医療安全管理者以外に、専任医療安全管理者が医療安全対策費の対象となります。申請の際には本プログラムと受講証を添える必要があります。

## 厚生労働省の平成18年度診療報酬改定に係る通知等

(以下は、平成18年度診療報酬改定に係る通知等に係る疑義解釈資料2から「医療安全対策加算」の項の抜粋)

### 【医療安全対策加算】

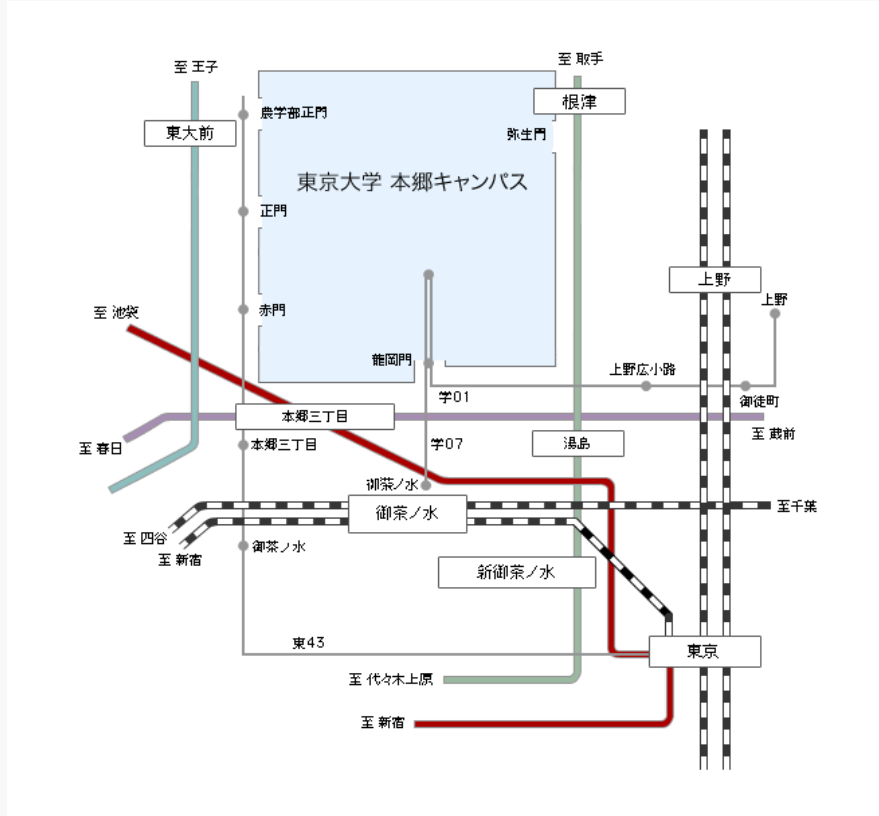
(問15) 医療安全管理者とは看護師又は薬剤師でなければならないのか。事務職員でもよいのか。

(答) 適切な研修を受けた医師、看護師、薬剤師等の医療有資格者であり、事務職員は含まれない。

(問16) 適切な研修とはどのような研修か。

(答) 国及び医療関係団体等が主催する研修であって、医療安全管理者として業務を実施する上で必要な内容を含む通算して40時間以上又は5日程度の研修。講義又は具体例に基づく演習等により、医療安全に関する制度、医療安全のための組織的な取組、事例分析・評価・対策、医療事故発生時の対応、コミュニケーション能力の向上、職員の教育研修、意識の向上等について研修すること。

## 交通案内



最寄り駅	所要時間
本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線)	徒歩 8 分
本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線)	徒歩 6 分
湯島駅又は根津駅(地下鉄千代田線)	徒歩 8 分
東大前駅(地下鉄南北線)	徒歩 1 分
春日駅(地下鉄三田線)	徒歩 10 分

御茶ノ水駅 (JR 中央線、総武線)	地下鉄利用	丸の内線(池袋行) — 本郷三丁目駅下車
	地下鉄利用 都バス利用	千代田線(取手方面行) — 湯島駅又は根津駅下車 茶 51 駒込駅南口又は東 43 荒川土手操車所前行   東大(赤門前、正門前、農学部前バス停)下車
御徒町駅 (JR 山手線等)	学バス利用	学 07 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車
	都バス利用	都 02 大塚駅前又は上 69 小滝橋車庫前行 — 本郷三丁目駅下車 都 02 大塚駅前又は上 69 小滝橋車庫前行 — 湯島四丁目下車
上野駅 (JR 山手線等)	学バス利用	学 01 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車

## 会場案内

2018年10月26日：東京大学医学部鉄門記念講堂（医学部医学教育研究棟14階）



2018年10月27日～28日：東京大学医学部1号館3階大講堂



## 飲食について

講演会場内での飲食は一切禁止されています。

飲食店は下記をお勧めします。

- 東大安田講堂地下食堂
- 東大正門～本郷三丁目交差点付近に多数の飲食店があります。

## プログラム

(第1日目) 2018年10月26日(金) 午前10時～午後5時30分  
会場: 東京大学医学部鉄門記念講堂 (医学部医学教育研究棟14階)

受付開始 午前9時  
開会 午前10時

午前10時～午前10時5分 (ガイダンス)

午前10時5分～午前10時55分 (講義) 海外にみる病院のリスクマネジメント  
— 海外にみる病院の内部犯行対策を含む  
真野 俊樹 (中央大学ビジネススクール教授 多摩大学大学院特任教授)

午前11時～午前12時 (講義) 医療安全のための高信頼性組織構築のポイント  
海渡 健 (東京慈恵会医科大学附属病院医療安全推進室、教授、日本医療安全学会理事)

午後1時～午後1時50分 (講義) 麻酔科領域におけるリスク管理の進め方  
稲田 英一 (順天堂大学医学部麻酔科学主任教授、日本麻酔科学会理事長)

午後2時～午後2時50分 (講義) 医療事故時の広報のポイント  
許 俊鋭 (東京都健康長寿医療センター・センター長、  
東大病院重症心不全治療開発講座元教授、日本医療安全学会理事)

午後3時～4時20分 (講義) 事例に基づく医療事故での第三者委員会の適格な作り方  
— 日本弁護士会ガイドラインによる  
井上 清成 (弁護士、日本医療安全学会理事)

午後4時30分～5時30分 (企業講演) 医療機関における防犯・セキュリティー対策  
岡本 昭彦 (セコム株式会社 企画部 担当部長)

午後5時30分 第1日目閉会

(第2日目) 2018年10月27日(土) 午前9時～午後4時30分

会場: 東京大学医学部1号館3階講堂

受付開始 午前8時30分

午前9時～午前12時 (シンポジウム I)

医薬品の安全な使用に関する院内での医薬品安全情報システムはどう構築するか?

(座長) 清野 敏一: 帝京平成大学薬学部教授、東大病院前薬剤部副部長、日本医療安全学会理事

午前9時～午前9時30分 患者家族の立場から

勝村 久司 (患者の立場で医療安全を考える連絡協議会世話人、日本医療安全学会理事)

午前9時30分～午前10時 臨床医の立場から

河田 健司 (藤田医科大学医学部臨床腫瘍科教授、日本医療安全学会代議員)

午前10時～午前10時30分 看護師の立場から

三上 久美子 (横浜市立みなと赤十字病院医療安全管理室、看護副部長、日本医療安全学会代議員)

午前10時30分～午前11時 薬剤師の立場から (1)

生島 五郎 (松戸市立総合医療センター薬剤部部長、日本医療安全学会代議員)

午前11時～午前11時30分 薬剤師の立場から (2)

百 賢二 (東京大学医科学研究所病院、日本医療安全学会代議員)

午前11時30分～午前12時 総合討論

午後1時～午後2時20分 (講義) 医薬品の安全な使用に関する院内の他職種との連例のあり方

小久江 伸介 (東大病院薬剤部・同医療安全対策センター)

午後2時30分～午後3時20分 (講義) 画像診断報告書等の確認不足に関する医療安全対策について

佐々木 毅 (東京大学大学院医学系研究科 次世代病情報連携学講座 特任教授、  
日本医療安全学会代議員)

午後3時30分～午後4時20分 (講義) 高難度新規医療技術の導入にあたってのリスク管理の基本的な考え方

河野 浩二 (福島県立医科大消化器外科教授、  
高難度新規医療技術の導入にあたってのリスク管理に関する厚労省委員会委員)

午後4時30分 第2日目閉会

(第3日目) 2018年10月28日(日) 午前9時～午後5時

会場: 東京大学医学部1号館3階講堂

受付開始 午前8時30分

午前9時～午前9時20分 (講義) 患者安全第一のための医療IT革命

酒井 亮二 (国際医療リスクマネジメント学会理事長、日本医療安全学会理事長)

午前9時20分～午前10時20分 (企業講演) 情報バリア障害を越えて

— フィリップスの医療情報ネットワークシステムの概要

瀧場 英彦 (フィリップ・ジャパン本社 ソリューションマネジメント部部長)

午前10時30分～午前12時 (企業講演) 人工知能と機械学習を活用した医療機関へ提供するIBMのヘルスケアについて

中川 茂 (日本アイ・ビー・エム株式会社 研究開発 ヘルスケア担当  
シニア・テクニカル・スタッフ・メンバー)

午後1時～午後1時50分 (講義) スマート治療室について — 未来型手術室

村垣 善浩 (東京女子医科大学先端生命医科学研究所所長、教授)

午後1時～午後5時 (シンポジウム II) 医療安全地域ネットワークにおける各医療機関の役割  
— 神奈川県事例を通して

座長: 大原 志歩 (済生会横浜市東部病院 TQMセンター医療安全管理室、日本医療安全学会代議員)  
遠藤 純男 (横浜新緑総合病院、副院長、日本医療安全学会代議員)

シンポジスト: 一人20分

加算1 施設の立場から:

遠藤 純男 (横浜新緑総合病院、副院長、日本医療安全学会代議員)

金田 昌之 (菊名記念病院 薬剤部次長、日本医療安全学会代議員)

高橋 香織 (川崎幸病院安全管理部医療安全管理者)

湊 哲子 (戸塚共立第1病院医療安全管理室医療安全管理者、看護課長)

小休憩 20分

加算2 施設の立場から:

志賀 玲子 (東芝林間病院 医療安全管理室 医療安全管理者)

沼田 美穂 (緑協和病院 医療安全管理者)

総合討論 40分

午後5時 全体閉会